

令和8年度第1回(通算第66回)

気象予報士試験

解答例

令和8年9月2日

この解答例の全部または一部を、無断で複製・転写することはできません。

一般財団法人 気象業務支援センター

学科解答

予報業務に関する一般知識

- | | | |
|---|----|---|
| 問 | 1 | ⑤ |
| 問 | 2 | ③ |
| 問 | 3 | ④ |
| 問 | 4 | ④ |
| 問 | 5 | ② |
| 問 | 6 | ② |
| 問 | 7 | ④ |
| 問 | 8 | ② |
| 問 | 9 | ⑤ |
| 問 | 10 | ③ |
| 問 | 11 | ① |
| 問 | 12 | ⑤ |
| 問 | 13 | ④ |
| 問 | 14 | ③ |
| 問 | 15 | ② |

予報業務に関する専門知識

- | | | |
|---|----|---|
| 問 | 1 | ⑤ |
| 問 | 2 | ② |
| 問 | 3 | ② |
| 問 | 4 | ② |
| 問 | 5 | ① |
| 問 | 6 | ③ |
| 問 | 7 | ③ |
| 問 | 8 | ④ |
| 問 | 9 | ① |
| 問 | 10 | ⑤ |
| 問 | 11 | ② |
| 問 | 12 | ④ |
| 問 | 13 | ⑤ |
| 問 | 14 | ① |
| 問 | 15 | ④ |

受験番号

--	--	--	--	--	--

フリガナ

氏 名

持ち帰り
禁止

配点

12

7

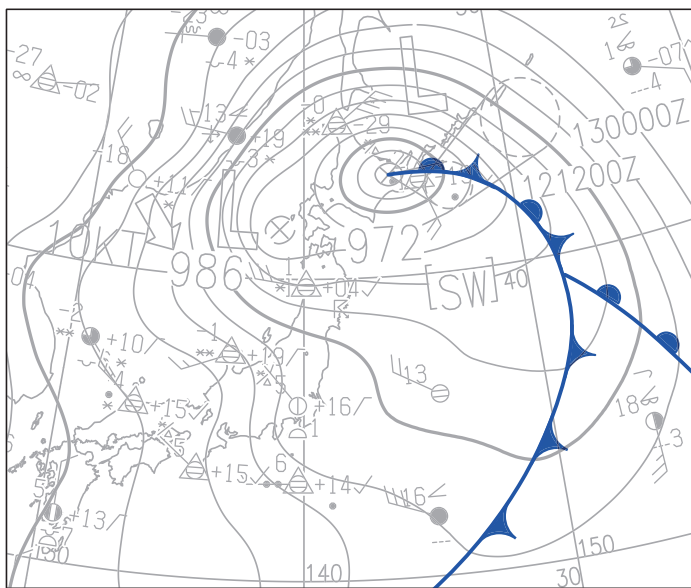
11

4

問 1

- (1) ① 北 ② 1 0 ③ 4 5
 ④ 1 5 1 ⑤ 8 5 ⑥ 7 0
 ⑦ 海上暴風 ⑧ 5 5 ⑨ 弱い
 ⑩ 快晴 ⑪ 最盛 ⑫ 筋状雲

(2)



- (3) ① 6 0 0 ② 6 5 0 ③ 相当温位
 ④ 混合した ⑤ 1 5 ⑥ 2. 0
 ⑦ 顕熱 ⑧ 潜熱（水蒸気） ⑨ 低下
 ⑩ 対流 ⑪ 対流混合（混合） (①②および⑦⑧は順不動)

問 2

- (1) 24 時間後：東経 1 2 5 (1 2 6) °
 36 時間後：東経 1 3 4 (1 3 3) °

切り離さないでください

この部分実線の左側に書かれた解答は採点しません

切り離さないでください

(2) ① 温度移流の種類： 寒気移流

気温の変化率： -1 °C/h

7

②

寒	気	移	流	が	続	き	、	ト	ラ	フ	の	最	も	接
近	す	る	3	6	時	間	後	に	移	流	が	最	も	強
く	な	る	。											

(3) ① 鉛直流分布の特徴：

J	P	C	Z	に	沿	っ	て	概	ね	上	昇	流	域	と
な	り	、	上	昇	流	は	東	ほ	ど	強	い	。		

16

気温分布の特徴：

J	P	C	Z	に	沿	っ	て	概	ね	温	度	場	の	尾
根	(	相	対	的	な	高	温	域	)	と	な	る	。	

② 地点イの風向： 北 地点ウの風向： 西（北西）

風速の大きい地点： ウ

③ ア 北 ① 38（37）

⑦ 近畿北部～中国地方

④

J	P	C	Z	付	近	で	は	地	上	風	の	収	束	が
弱	ま	り	(	地	上	の	気	圧	の	谷	が	浅	ま	り
)	、	7	0	0	h	P	a	で	下	降	流	と	な	る
た	め	。												

切り離さないでください

この部分実線の左側に書かれた解答は採点しません

切り離さないでください

(4) イ

2

問 5

(1) シアーラインの移動: エ

9

風と気温の変化:

西	よ	り	の	風	が	南	よ	り	の	風	に	変	わ	り
気	温	が	下	降	し	た	が	、	再	び	西	よ	り	の
風	に	変	わ	り	気	温	が	上	昇	し	た	。		

降水の特徴:

降	水	の	強	さ	の	ピ	ー	ク	が	2	回	あ	っ	た
。														

(2) ① 0.7

5

② 降雪量: 17 cm 起時: 20 時

(3) 種類: 着雪 (着氷) 注意報

5

根拠:

気	温	が	0	°C	付	近	で	、	並	以	上	の	雪	が
数	時	間	以	上	降	り	続	く	た	め	。			

切り離さないでください

この部分(実線の左側)に書かれた解答は採点しません

切り離さないでください

受験番号

--	--	--	--	--	--

フリガナ

氏 名

フリガナ									
氏 名									

持ち帰り
禁止

配点

11

問 1

- (1) ① 大型の ② 北北東 ③ 25
 ④ 海上暴風 ⑤ 海上強風 ⑥ 24
 ⑦ 3 ⑧ -5.4 ⑨ 並又は強の
 ⑩ 積乱雲 ⑪ 乱層雲

- (2) ① 雲分布の特徴：

南	東	側	に	は	発	達	し	た	団	塊	状	の	対	流
雲	が	広	く	分	布	し	、	北	西	側	に	は	発	達
し	た	対	流	雲	は	少	な	い	。					

- ② 注目すべき水蒸気画像の特徴：

台風の 北西 側の 暗域

- (3) ① 等温線の値：15 °C 等相当温位線の値：339 K

- ② 絶対安定な気層の上端の高さ：850 hPa

自由対流高度：730(720,740)hPa

浮力のなくなる高度：380(360,400)hPa

- ③ 雲域の成因：

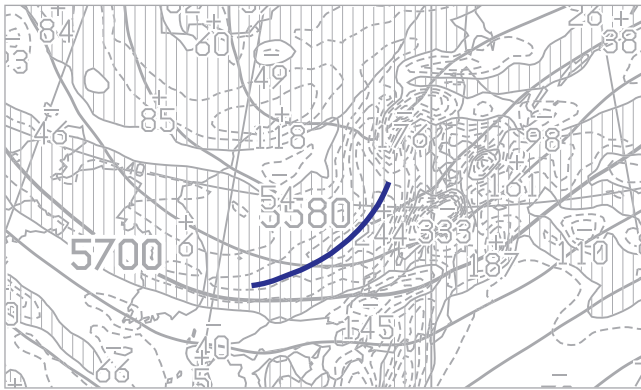
相	当	温	位	3	3	9	K	以	上	の	暖	湿	な	空
気	が	、	2	5	～	3	5	ノ	ット	の	南	西	風	
に	よ	り	停	滞	前	線	に	向	か	っ	て	流	入	し
、	前	線	面	で	上	昇	し	た	た	め	。			

6

13

問2

(1) ①



4

② 地上低気圧の位置： 北緯 42(41) ° 東経 138 °

(2) ①

東経 133°

東経 138°

12 時間後(2 日 9 時) 北緯 37(36) °、北緯 36(35,37) °

24 時間後(2 日 21 時) 北緯 34(33) °、北緯 37(36) °

※ ただし、東経 138° では、12 時間後から 24 時間後にかけて南下しないこと

8

②

1	2	時	間	後	か	ら	2	4	時	間	後	に	か	け
て	8	5	0	h	P	a	面	の	前	線	付	近	で	は
北	(	ま	た	は	西	)	よ	り	の	風	と	南	よ	り
の	風	の	シ	ア	ー	(	収	束	、	変	形	場	)	が
強	ま	り	、	相	当	温	位	の	傾	き	は	大	き	く
な	り	、	前	線	は	強	化	さ	れ	る	。			

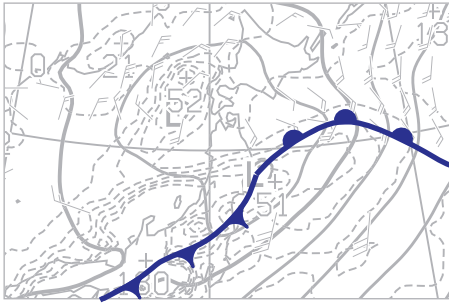
(3) 山陰沖： ① ㊥ 四国： ① ㊤

4

(4) ① 北緯 37(36,38) ° 東経 134(133,135) °

7

(4)②



(5)

ト	ラ	フ	A	の	接	近	に	伴	い	、	前	線	上	に
低	気	圧	が	発	生	・	発	達	し	、	（	気	圧	傾
度	が	増	す	こ	と	に	よ	り	）	前	線	の	南	側
で	南	西	風	が	強	ま	り	、	（	北	上	す	る	）
台	風	周	辺	の	暖	湿	な	空	気	が	北	東	方	向
に	運	ば	れ	る	た	め	。							

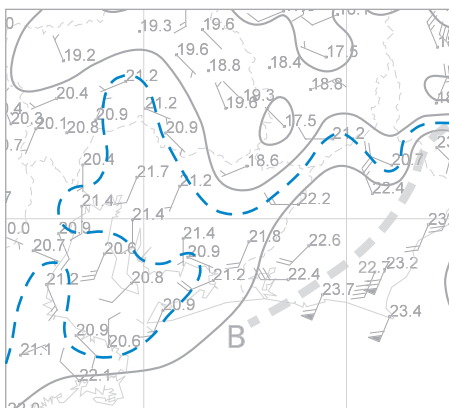
7

問 3

(1) 線状の降水帯が東に進む速さ： 50 (45,55) km/h

2

(2)



5

切り離さないでください

この部分実線の左側に書かれた解答は採点しません

切り離さないでください

(3) 気温：

シ	ア	ー	ラ	イ	ン	の	南	東	側	は	相	対	的	に
高	温	で	、	北	西	側	は	低	温	で	温	度	傾	度
が	や	や	大	き	い	。								

8

風：

シ	ア	ー	ラ	イ	ン	の	南	東	側	は	南	よ	り	の
風	が	相	対	的	に	強	く	、	北	西	側	は	西	よ
り	の	風	が	弱	く	、	シ	ア	ー	ラ	イ	ン	付	近
で	風	が	収	束	し	て	い	る	。					

(4) ① 名古屋： 13 時 20 分 静岡： 15 時 40 分

② 名古屋： 13 時 20 分 ～ 15 時 00 分

静岡： 17 時 00 分 ～ 19 時 40 分

6

(5) ① 総観スケールの前線の通過

1 回目： 種類 停滞前線(温暖前線) 通過時刻 7 時 20 分

2 回目： 種類 寒冷前線 通過時刻 21 時 30 分

② シアーラインや線状の降水帯による風や気温の変化

1 回目： 15 時 00 分 2 回目： 19 時 00(10)分

8

(6) ① 収束 ② 北西(北、西) ③ 冷氣

④ 上昇流 ⑤ 暖域

5

(7) ① 48 ② 激しい ③ 3

④ 警報 ⑤ 4 ⑥ 危険警報

6